



## ふくせん三重県ブロックで ハンドル形電動車椅子の安全利用のための研修会を開催

11月21日、ふくせん三重県ブロックは、三重県津市芸濃総合文化センター アリーナにて、「ハンドル形電動車椅子の安全利用のための研修会」を開催した。

ふくせんでは、2020年度老健事業において「ハンドル形電動車椅子の安全利用に係る調査研究事業」を行った。

電動車椅子は、歩行に困難を感じる高齢者にとっての移動手段や、自動車運転免許を返納した高齢者の代替移動手段として、近年広く普及しつつある一方、利用中の事故も少なからず増加傾向にある。

電動車椅子は運転免許の取得が不要で、近距離の移動で便利な反面、高齢者の利用が多く、早歩き程度の速度で動くことや、歩道や施設内も走行できることなどから、自動車との衝突事故や利用中の転倒・転落などに加え、他の歩行者に接触するなど、様々なリスクも生じている。また、身体状況や認知機能は利用者によっても大きく異なるため、電動車椅子の貸与に携わる福祉用具専門相談員にとって、利用者が安全に利用できるかどうかの評価や、利用者に安全に利用してもらうためには、事故防止のための丁寧な指導を行うことや、きちんとした説明を行うことが求められる。

そこで、ふくせんでは、令和2年度老健事業において「ハンドル形電動車椅子の安全利用に係る調査研究事業」を行った。本事業で作成した「ハンドル形電動車椅子の貸与実務における安全利用のためのガイドライン」と「ハンドル形電動車椅子の貸与実務における安全利用のための指導手順書」を活用し、下記カリキュラムの研修会を開催した。

内容	テーマ	講師
講義 第1部	福祉用具サービス計画書について	ふくせん事務局
講義 第2部	三重県内の電動車椅子の安全利用について	三重県警察本部 交通部交通企画課
講義 第3部	ハンドル形電動車椅子 対象者の実際 1. 導入時の面談	電動車いす安全普及協会
実技	ハンドル形電動車椅子の貸与実務に関するペアワーク 2. 操作指導	電動車いす安全普及協会



三重県警 交通部交通企画課による講義



三重県警 交通部交通企画課による講義

講義1ではふくせん事務局から、直近の「福祉用具に係る重大製品事故」から、電動車椅子を中心とした事故情報について、受講者に対し改めての注意喚起と、福祉用具サービス計画の「利用計画」の書式にある「留意事項」への状態・状況に合わせた記載の徹底についての説明があった。

講義2では、三重県警察本部交通部交通企画課により、「三重県内の電動車椅子の安全利用について」として、県内の交通事故情勢、道路交通法等の改正動向、電動車いすの事故について、警察における取組等のお話を頂いた。

講義 3 では、電動車いす安全普及協会員 株式会社セリオから、ペアワークについて、貸与プロセスにおける安全利用の確認、面接（インテーク）、事故事例について、貸与中止対応ポイントのお話を頂いた。



電動車いす安全普及協会員による講義

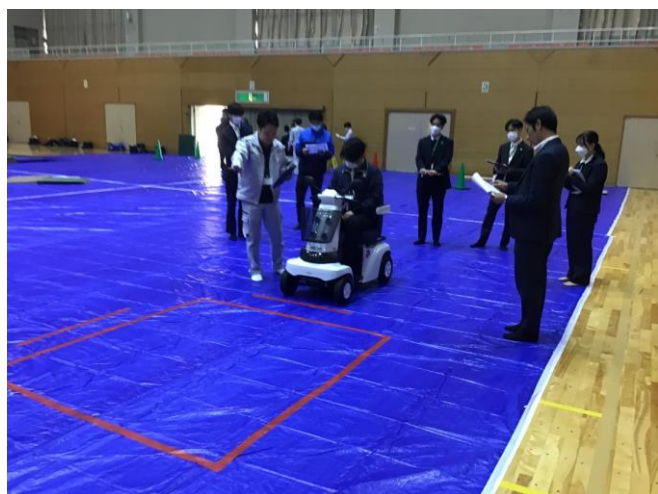


電動車いす安全普及協会員による講義

実技では、ハンドル形電動車椅子の貸与実務に関するペアワークを行った。

ご利用者役、福祉用具専門相談員役と交互に立場を変え、電動車いすの機能の説明、動作の確認。ご利用者に対してどのように説明をするかの再確認等チェックシートを活用して行った。

また、会場にはカラーコーンやスロープ、カラーテープを使い、坂道やカーブ、障害物に見立てての運転操作。エレベーターへの乗り込む際の注意点、確認事項等を行った。



【受講参加頂きました事業者様】（五十音順）

株式会社トーカイ 三重支店

株式会社ヤマシタ 三重営業所

株式会社ライフ・テクノサービス

フランスベッド株式会社メディカル三重営業所

日本ケアシステム株式会社

【福祉用具提供】

賛助会員：株式会社シコク

ありがとうございました。